

Weins ウエイズ カップ

ウエイズタルーフ

中井インターシリーズ 2023

車両規定

I. キッズカート共通規定

本イベント出場車両は、競技の安全ならびに公平を確保するため、市販のキッズ専用カート車両を基本とする。但し、主催者が認めた車両は参加可能とする。

- シャーシは一切の改造を認めない。標準装備車に限る。
但し、主催者が認めたオプション部品に限り認める。シャーシ剛性が変わるような自作のオプション部品の使用は認められない。
適正なドライビングポジションを確保するための装備装着を認めるが、事前に主催者の許可を受けなければならない。
 - ・ホイールベースは800mm以下とする。
 - ・ブレーキは機械式に限る。
 - ・**フレーム類の切断及び加工は不可。**
 - ・フレームに使用するボルトサイズの変更は不可。
 - ・フレーム・エンジンマウント等のクラック(亀裂)が入った場合の溶接を認める。
 - ・トレッド幅は、メーカー部品使用トレッド幅とする。
 - ・ナックル部分のアジャスターの取り付けを認める。それに合わせた穴の加工は可とする。
 - ・主催者が認めたチェーン外れ防止対策を認める。
- バケットシートは純正品以外の使用を可とする。但しカーボンシートは不可。
シートとフレーム、シートとシートステーの直止めは禁止とし、シート割れ防止のために緩衝材を必備とする。
緩衝材の厚さは1.5mm以上、面積は11cm²以上または直径30mm以上とする。
緩衝材は、市販されているブッシュ(ゴム・ウレタン・アルミなど)、シート専用ワッシャーもしくはシート専用金属プレートとする。
- 全ての出場車両は、純正又は主催者に認可されたフロントスポイラー、サイドカウル(左右)、ナンバープレート(前・後)を装着しなければならない。
- 全ての出場車両は、クラスごとに規定された最低重量を満たさなければならない。
重量測定は、ドライバー(レーシングスーツ、グローブ、ヘルメット等を装着した状態)がカート(ガソリンを積んだ状態)に乗車した状態で行う。
最低重量に達しない場合は、ウェイトをカートに取り付けること。ウェイトはボルトで固定しなければならない。
- 無線機等の使用は一切不可とする。
- 全ての出場車両は、定められた車両検査を受けなければならない。
車検係は、不相当と判断した箇所について修正を命じることができ、修正を命じられた車両は修正後、再車検を受けなければならない。車両に関しての最終判断は車検長が決定する。
フレッシュマンに参加の車両はガソリンタンクを空にして車検を受け、合格後に燃料の支給を受けること。
- エンジン・マフラーは、一切の切削研磨改造を認めず、標準装備エンジンに限る。
デビュー、フレッシュマン、M4フレッシュマン、M4エキスパートは自分のエンジンを使用する。
エキスパートは、主催者が用意したレンタルエンジンを使用する。
プラグギャップは、自由とする。
詳細は別に記す。

8. ガソリン

デビュー、M4フレッシュマン、M4エキスパートは市販ガソリンとする。
フレッシュマン、エキスパートは、主催者が用意した混合ガソリン(WAKO'S 2CR 30:1)を使用する。
デビューとフレッシュマンのWエントリーの場合は、主催者が用意した混合ガソリンを使用する。
全てのクラスにおいて、添加剤の使用を認めない。

9. タイヤはクラス・搭載エンジンにより下記規格のタイヤを使用する。

ドライ ダンロップ SLJ

レイン ダンロップ SLW2 ブリジストン SL94

1大会でドライ・レイン各1セットずつ登録・使用ができる。
ドライ・レインの使用については、競技長の指示(タイヤコントロール)に従うものとする。
タイヤウォーマー及びグリップアップ用薬品の使用は不可。
窒素ガスの使用を認める。

10. ホイールは、メーカーは問わないがアルミ製とし、マグネシウム製、カーボン製は使用不可。

ドライ・レイン用共下記のサイズとする。

フロント幅: 10.5~13.0cm リア幅: 14.0~18.5cm

フロントホイールはベアリングタイプに限る。

11. ホイールハブはアルミ製に限る。

II. シャーシ別規定

●レオン K30・K40

- ・組立式フレームのため、主催者が認めた溶接加工を認める。
- ・ロールバーを装着しなければならない。
- ・レオン純正オプションパーツの使用を認める。
- ・適正なドライビングポジションを確保するため、純正以外のシートステーの使用を認める。
- ・スタビライザーの使用を認める。(その際、取り付けボルトのサイズ変更は可)
- ・ホイールハブは純正以外の使用を認める。
- ・ブレーキローターの加工を認める。
- ・市販のブレーキローター・キャリパー・ブレーキパッドへの交換を認める。
- ・雨対策として、自作のエンジンカバー及びレインボックスの使用を認める。
取り付けについては、サイドカウルよりはみ出さないこと。またサイドカウルを外さないこと。

●アミゴン

- ・ロールバーを装着しなければならない。
- ・アミゴン純正オプションパーツの使用を認める。
- ・ホイールハブ・スプロケハブ・ドライブシャフト・エンジンマウント・ベアリングホルダー・ドリブンスプロケットは純正以外の使用を認める。
- ・主催者が認可したフロントスポイラー、サイドカウルへの交換を認める。
- ・雨対策として、自作のエンジンカバー及びレインボックスの使用を認める。
取り付けについては、サイドカウルよりはみ出さないこと。またサイドカウルを外さないこと。
- ・マフラーの排気がサイドボックス及びレインボックスの外に出るようにボックスの穴あけ加工及びパイプ類の使用を認める。但し、パイプの使用については以下規定する。
 - ①マフラーへの取り付け及び一切の接触は不可とする。
 - ②マフラーの出口部分とパイプ類は被らないようにし、正面から見て1mm以上の隙間が空くこと。
 - ③パイプの先端はサイドカウルよりはみ出さないこと。
 - ④材質については、エンジンの熱で引火しない物とする。
 - ⑤取り付けは、簡単に脱落しないよう固定すること。脱落、外れかけの状態は整備不良と判断される。

●ビレル B25-X

- ・主催者が認めたパーツの使用を認める。

●プラグ

- ・主催者が認めたパーツの使用を認める。

Ⅲ. エンジン別規定

●EC-04エンジン(デビュー・フレッシュマン)

- ・旧タイプ(シルバー・断面がHタイプでないもの)のコンロッドは使用不可。
- ・キャブレターはメーカー市販状態に限る。チューニングは不可。
- ・クラッチシュー No.640-25001-01、No.641-25006-01の使用を認める。シューの表面加工は不可。
- ・純正二枚式クラッチシューの使用を認める。
- ・燃料ホースは、エンジン側とタンク側の両側2箇所専用ホースバンドを必ず装着すること。
- ・ニードルピンのサークリップの上下に純正プラスチックワッシャーが入っていること。
- ・キャブレターのオーバーフローホースの先にキャッチタンクの装着を義務付ける。
走行中に中のガソリンがコースにこぼれないように取り付けること。
- ・全てのエンジンは作動するキルスイッチを装着すること。
- ・メインジェットは、変更可。
- ・スプロケットは、ドライブ・ドリブンとも変更可。
- ・マフラーは、ノーマルマフラーとし、丸型・角型の使用を認める。角型の排気口径は12mm以下とする。
- ・プラグは、NGK BPM7Aのみとする。
- ・エアクリーナーは、上下のエアエレメントを必備とする。
- ・エアクリーナーカバーが外れかけの状態は整備不良と判断される。
- ・燃料タンクのフィルターには、必ず専用パッキンを装着すること。

【フレッシュマン】

- ・主催者が用意した混合ガソリン(WAKO'S 2CR 30:1)を使用する。各自でのガソリン補給は、認めない。
- ・ガソリンの減り具合は、各自が責任を持って確認するものとする。

●レンタルEC-04エンジン(エキスパート)

- ・プラグは交換可(NGK BPM7Aに限る)
- ・ニードルピンのサークリップの位置は変更可。但し、上下に純正プラスチックワッシャーが入っていること。
- ・燃料タンク及びフロート室を開けることは、一切禁止とする。
- ・主催者が用意した混合ガソリン(WAKO'S 2CR 30:1)を使用する。各自でのガソリン補給は、認めない。
- ・ガソリンの減り具合やマフラーのボルトのゆるみなどは、各自が責任を持って確認するものとする。
- ・メインジェットは交換不可。セットされた#67.5固定とする。
- ・エアクリーナーは、上下のエアエレメントを必備とする。
- ・エアクリーナーカバーが外れかけの状態は整備不良と判断される。
- ・キャブレターのオーバーフローホースの先にキャッチタンクの装着を義務付ける。
走行中に中のガソリンがコースにこぼれないように取り付けること。
- ・連続空吹かしは一切禁止とする。

●HONDA GXH50エンジン(デビュー・M4フレッシュマン・M4エキスパート)

- ・一切の変更・加工は不可。
- ・プラグは、NGK C5HSBもしくはCR5HSBのみとする。イリジウムプラグは使用不可。
- ・クラッチは、ビレル製もしくはラー飯能製のみとする。
- ・排気口に遮熱板を取り付け可。但し、ラー飯能製と同形状の物に限る。
- ・エアクリーナーのスポンジはメーカー純正品に限る。

【デビュー・M4フレッシュマン】

- ・ドライブスプロケットは10丁固定、ドリブンスプロケットは自由とする。

【M4エキスパート】

- ・メインジェットは55番固定とする。
- ・ドライブスプロケットは10丁固定、ドリブンスプロケットは84丁固定とする。

●HONDA GX35エンジン(デビュー)

- ・一切の変更・加工は不可。
- ・プラグは、NGK CM5Hのみとする。

IV. クラス別規定

●デビュー

- ・最低重量は、60kg。

●フレッシュマン

- ・最低重量は、70kg。
- ・エンジンは、EC-04のみ。主催者支給の燃料を使用する。

●エキスパート

- ・最低重量は、75kg。
- ・エンジンは、レンタルEC-04のみ。主催者支給の燃料を使用する。

●M4フレッシュマン

- ・最低重量は、70kg。
- ・エンジンは、HONDA GXH50のみ。

●M4エキスパート

- ・最低重量は、75kg。
- ・エンジンは、HONDA GXH50のみ。

V. レンタルマシン規定

●マシン仕様

- ①ビレル B25-X エンジン:GXH50

●貸与条件

- 有効なライセンスを所持していて、ルール・マナーを把握していること。
- 乗車可能な体形の者。
- 開催日1週間以上前にポジション・重量等の調整を行うこと。
- 適正なドライビングポジションを確保するためのペダルキットの取り付け可。
- レース当日、全てのセッション終了後、使用したマシンを車検場まで返却すること。
- 破損があった場合は交換部品代を支払うものとする。

■本規定の効力 2023年度シリーズ表彰式までとする。